

卓越した技能者の表彰の障がい者部門について

<概要>

優秀な卓越した技能を持つ障がい者に対して、卓越した技能者の表彰制度（現代の名工）に新たに障がい者部門の設定・拡充をすることにより、他の障がいを持つ技能者の目標となる技能の研鑽を促すとともに、模範となる技能者像の目標となることによって、生き活きと働ける就労環境づくりに資することで、障がい者雇用の質をより一層高めることを目的とする。

1 障害者部門の対象者

身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者であり、障がい者手帳の交付等を受けている者で、①～④の要件を満たす者

- ① 当該技能において国内で第一人者と目されていること
技能の程度が卓越しており、当該技能において同一職種の就労者にとって、模範となる卓越した技能を有していること
- ② 推薦日現在において、現役の技能者として就業していること（就労継続支援 A 型事業所の利用者は、表彰の対象にならない）
- ③ 就業を通じて、雇用される企業内若しくは業界内での他の技能者の技能の指導又は教育に携わり、他の技能者の技能向上に寄与した者であること。技能に関する工夫、改善等によって生産性を向上させたこと等により、労働者の福祉の増進及び産業の発展に寄与した者であること
- ④ 勤務実績、日常行為等において、他の技能者の模範と認められる者であること

2 レベル感

- アビリンピックメダル受賞後、一定年数経過後の指導経験
- 公的表彰:JEED 障害者優秀勤労表彰、県知事表彰(優秀勤労障がい者知事表彰等)

<参考：令和 5 年度受賞者>

紳士服仕立職種	紳士服製造について独学で技能を磨き、顧客の体型や好みなどに合わせて精緻な製 図を行い、後工程の仮縫いで手直しを発生させないことを心がけて日々技能の研鑽に努めた結果、県外からも依頼が来るようになった。 自身が左上肢の機能障害となった後、技能向上を目的として出場したアビリンピックでは、国際大会に洋服・洋裁の 2 種目に出場し、洋服種目では銅賞を受賞した。 また、障害のある方や子育てによる離職者などに対して技能指導を行い、就職や開業へと導いた。
歯科技工士	聴覚障害を持ちながらも歯科技工士としてセラミックの補綴物（補綴物）の制作における卓越した技術を要する。失われた歯を作るにあたって前の状態に限りなく近い再現力、尚且つ隣り合った歯との調和させる技術に長けている。 また、アビリンピックにおいても金メダルも獲得している。さらに、後進指導に関しても、自分の仕事の合間に後輩の指導やアビリンピック参加希望者に対し、助言と指導を行っている。
ソフトウェア開発技術者	視覚障害者でありながら、デジタルデータが視覚障害者のコミュニケーション手段に有効であることに気付き、昭和 5 8 年よりデジタルデータを音声で読み上げるパソコン用ソフトウェア「スクリーンリーダー」の開発に着手し、改良を重ね、同ソフトウェアの普及・発展に努めた。 このことにより、多くの視覚障害者がパソコンを使ったコミュニケーションを取れるようになり、視覚障害者の社会参加・社会進出を広げた。 また、これに刺激を受けた視覚障害者はソフトウェアの開発者等を目指し、彼らへの指導にも尽力した。